

『環境報告書2003』の発行について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:高萩光紀)は、このたび、主に2002年度の当社グループの環境保全活動をまとめた『環境報告書2003』を発行いたしました。
2. 今回発行した『環境報告書2003』については、より多くの方への情報提供の実現と環境負荷の低減を図る観点から、当社ホームページ(<http://www.j-energy.co.jp>)での公開を基本とし、紙媒体による報告書はダイジェスト版にとどめております。
3. 『環境報告書2003』の構成(掲載項目)は次のとおりです。
 1. 環境保全に関する取り組み
環境保全に関する経営方針・考え方、環境管理体制・組織
 2. 環境マネジメントシステム
ISO14001への取り組み、環境監査、教育・啓発活動、社会貢献活動
 3. 生産活動における環境負荷低減への取り組み
事業活動と環境影響、地球温暖化防止、大気汚染防止、水質汚濁防止、土壌汚染防止、化学物質管理、廃棄物抑制
 4. 環境保全のための技術・製品等の研究開発状況
クリーンエネルギーの研究開発状況、環境改善技術の開発状況、環境対応製品の開発状況
 5. 製品・サービスにおける環境配慮
燃料油の環境配慮、潤滑油の環境配慮、環境対応型石油化学製品、LPガスの環境配慮、サービスステーションの環境配慮
 6. 環境会計
 - (1)対象期間:2002年4月～2003年3月
 - (2)対象範囲:当社および鹿島石油株式会社
 - (3)集計結果:環境コスト…26,755百万円
投資額…10,193百万円
 7. サイトデータ集
4. 当社は、これまで「基本理念」に基づき、環境保全活動に優先的に取り組んでおりますが、今後も環境負荷の低減に努めるとともに、省エネルギーおよび省資源活動に取り組んでまいります。

以上